

始めてみませんか？地域で猫対策 ～人も動物も穏やかに暮らせる街を目指して～

野良猫問題でお困りではありませんか？

野良猫の対応について ～「エサやるな！」では解決できません！～

- 野良猫にエサを与えなくても、縄張りからいなくなることはありません。
- 捕まえてどこか違う場所に捨てることは犯罪です。
- もちろん殺すことも犯罪です。

問題を解決するには・・・「地域猫活動」です。

出典：公益財団法人動物基金

ステップ1

野良猫を安全な方法で一時捕獲し、
不妊去勢手術をして、もといた場所
に戻します。
(これを**TNR**といいます)

TNRとは



捕獲して
Trap



不妊手術をし
Neuter



元の場所に戻す
Return

ステップ2

決まった人が、決まった場所で、決まった時間に、エサやりをします。食べ終わった事を確認し、食べ残したエサはすぐに片付けます。

ステップ3

トイレを作り、毎日見回ってフンを取り除きます。

ステップ4

地域で協力し**ステップ1**～**ステップ3**を継続して実施していきます。

野良猫問題は「猫」の問題ではなく、人間の無責任な飼育・エサやり等で繁殖した「環境問題」です。地域の中で猫を「適正管理する」ことで地域住民との共生を認め、自分たちのまわりの問題として、「トラブル解決・環境美化」を図っていく方法を進めてみませんか？



【お問い合わせ】生活環境課

0569-47-6115

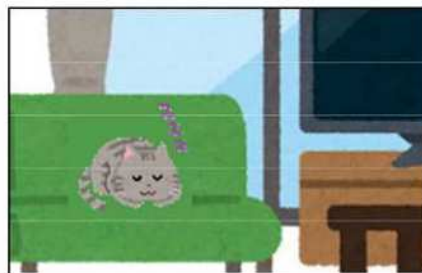
常滑市環境美化条例を**改正**しました

飼い猫は**家の中**で飼いましょう

常滑市では、今年9月に環境美化条例で「猫の飼い主は、猫を敷地内で飼育するよう努めるもの」としました。屋外での無秩序な繁殖の防止、疾病の感染防止、不慮の事故防止及び周辺環境の保全のために敷地内で飼うことに努めましょう。

おうちで猫と暮らすコツ

- 高低差をつけ登り降りができる場所を用意する
(キャットタワーなどを用意すると◎)
- 爪とぎを用意する
- トイレはこまめに掃除してあげる



不妊去勢手術のススメ

「手術をするのはかわいそう」「自然にまかせるのがいい」と思う方もいるでしょうが、出産を望まないようであれば、不妊去勢手術をした方が猫も飼い主もストレスなく暮らせます。手術をすることでオスのマーキングや、発情期特有の大きな鳴き声がなくなると言われています。

猫の**フン**にお困りではありませんか？

対処法1 猫が嫌がる臭いのものをまく。

- 木酢液・竹酢・酢をうすくしたものを散布したり、布やスポンジに染み込ませ置いておく。
- みかんなどの柑橘類の皮・コーヒーかす・茶殻を散布する。

対処法2 猫が不快に感じるものを置く。

- たっぷりの水をまく（夏場以外）。
- 砂利を敷く。

対処法3 猫が不快に感じる音を発生させる機器(猫よけ器)を置く。

- 生活環境課でお試用を貸出しています。
※貸出期間1か月間。貸出は1世帯1回までです。
現在、予約での貸し出しとなっております。



↑ 貸出中の猫よけ器

いずれの方法も、2～3か月続けてみましょう。(すべての猫に効果を保証するものではありません。) また、根本的な解決のためには「地域猫活動」を推奨します。